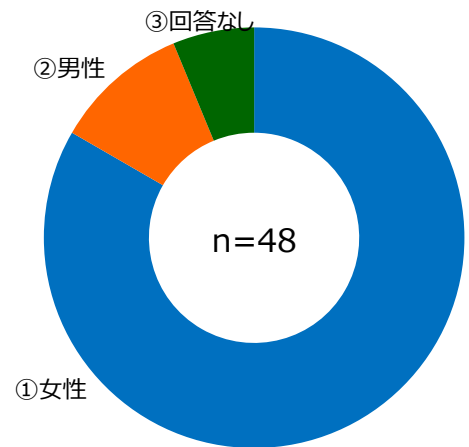


# 平成29年度 産業廃棄物理解促進バスツアー 「リサイクルに取り組む企業を見学しよう」 参加者アンケート結果

- バスツアーに参加した方のアンケート結果を全体集計した
- アンケート協力者は、48名（回答率98%）
- 実施日：浜田コース 7月20日（木）、大田コース 11月14日（火）
- 見学先：浜田コース／中国電力株式会社 三隅火力発電所（参加者35名）  
大田コース／石見銀山世界遺産センター、山興緑化有限会社（参加者14名）

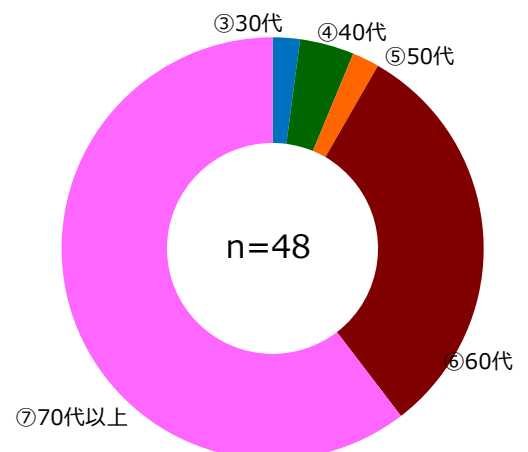
## 1.参加者の性別

選択肢	回答数	構成比
①女性	40	83.3%
②男性	5	10.4%
③回答なし	3	6.3%
回答数 計	48	100.0%



## 2.参加者の年代

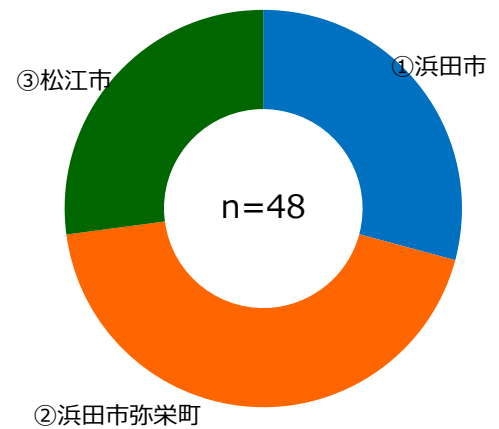
選択肢	回答数	構成比
①10代	0	0.0%
②20代	0	0.0%
③30代	1	2.1%
④40代	2	4.2%
⑤50代	1	2.1%
⑥60代	15	31.3%
⑦70代以上	29	60.4%
回答数 計	48	100.0%



・工場、施設が稼働している平日開催という要因もあり、参加者の年代は総じて高い。

### 3.参加者の住所

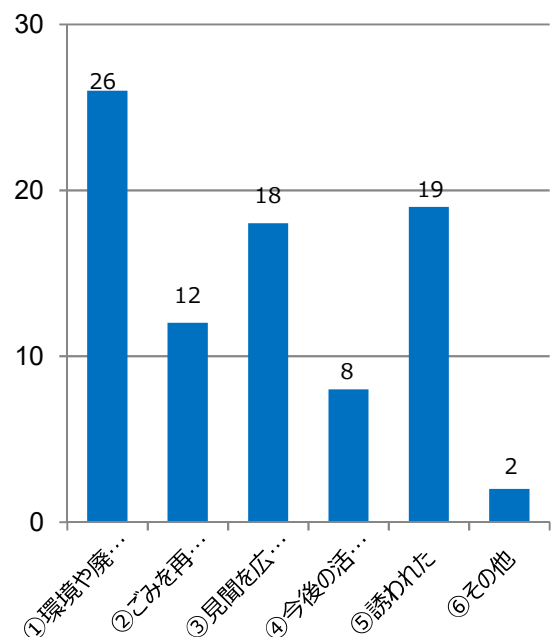
選択肢	回答数	構成比
①浜田市	14	29.2%
②浜田市弥栄町	21	43.8%
③松江市	13	27.1%
回答数 計	48	100.0%



・今年度より、参加募集を個人単位から地域団体単位に変更した為、参加団体の活動地域である松江市、浜田市に在住の方々が参加された。

### 4.参加の理由

選択肢	回答数
①環境や廃棄物に興味・関心がある	26
②ごみを再生利用するのを見たことがない	12
③見聞を広めたい	18
④今後の活動の参考にしたい	8
⑤誘われた	19
⑥その他	2
回答数 計	85



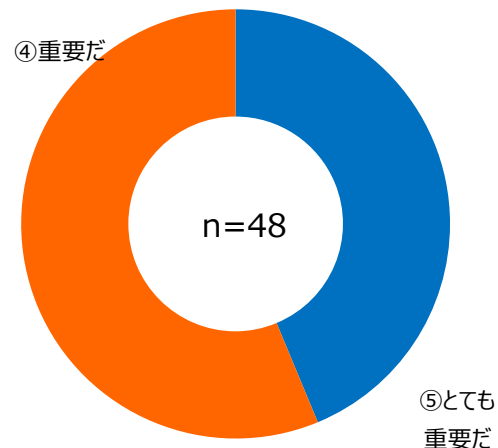
⑥その他  
 ・研修  
 ・地域の色々な人やものについて勉強したい中の1つだから

・元々、環境や廃棄物に興味・関心があり参加された方や、さほど関心が高かったわけではないが誘われて参加した方など、様々な理由で参加されている。

・継続的に実施することで、産業廃棄物への理解醸成に繋がることが期待される。

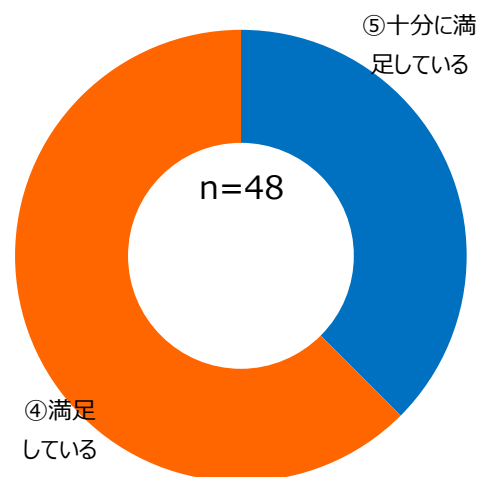
## 5. バスツアーへの参加意義

選択肢	回答数	構成比
⑤とても重要だ	21	43.8%
④重要だ	27	56.3%
③どちらでもない	0	0.0%
②あまり重要でない	0	0.0%
①重要ではない	0	0.0%
回答数 計	48	100.0%



## 6. バスツアーの満足度

選択肢	回答数	構成比
⑤十分に満足している	18	37.5%
④満足している	30	62.5%
③どちらでもない	0	0.0%
②あまり満足していない	0	0.0%
①全く満足していない	0	0.0%
回答数 計	48	100.0%



・産業廃棄物の処理施設等の現場を見ることの重要性について認識されており、また、ツアー参加に対する満足度も高い評価。

## 7. 廃棄物行政、循環型社会へのご意見、ご要望など

### 【浜田コース参加者】

- ・Hiビーズと言う物・品を知る事が出来て良かったです。石炭灰が資源になるとは、牛の床になると言われていました。
- ・若い人にも今から考えてもらいたい。（再生利用、廃棄物について）
- ・発電後捨てる物が無いというのがとても大事なことと思いました。
- ・廃油などの物も行政による循環型になれば良いのではないかと思います。
- ・本日はとても重要な勉強会をさせて頂きありがとうございました。
- ・日本の将来にとって、とても重要なことです。こうした啓発活動は大切なことだと思います。手を替え品を替え実施していただきたいと思います。
- ・ゴミの分別後の処理の情報がほしい。特にプラスチックゴミ。
- ・廃棄物利用がすべて出来ることが良いことだと思います。
- ・早く家を出て弥栄までドライブ、よかった。足し算の省エネの話聞くことが出来ず残念です。
- ・今回3度目の見学だと思いますが、廃棄物の説明については今回が一番詳しく話して頂いたと思います。よくよく利用されている事が良くわかりました。
- ・石炭灰をほぼ100%有効利用しておられる話などを聞いて、とてもためになった。セメントとして地元の道路建設に、またHiビーズとして近郊の海の再生に役立っている事を初めて知り、この事実をもっと色んな人（特に地元の人達、子供達）に、伝えて欲しいと感じました。
- ・多くの方に広まると良いと思います。

### 【大田コース参加者】

- ・私たちが何気なく使っているもの、見ているものが、いろいろな過程を経て、使用されている事に大変勉強になりました。これからは、学んだことを思い出し、周囲に目をくばりたいと思います。
- ・公民館環境部へのご支援ありがとうございました。今後も諸企画へのご指導ご進言を期待しています。
- ・一人一人が「資源は限りある」ことを常に意識しなければならない。自分一人がしたってではなく「一人の力が大きい」
- ・時代の流れで各家庭で廃棄物の量が増えたと思う。各々が考えて行政に協力したい。（廃棄物等々）リサイクルに取り組む企業が増えると良いと思う。
- ・昔は貴重なエネルギー源であった木材が今では石油、電気等便利なもの変わってきました。廃棄物は増える一方。行政での取組みが大切だと思います。
- ・あるものを何度も循環させながら生活することがとても必要と思った。
- ・山が手入れをされていない所が多く、山主さんが山興緑化のことを知って山の整備をしてくれれば良いのにと願います。とても良い研修でした。
- ・県担当者の話し方は声も大きく聞きやすく退屈しなかった。年齢を重ねて体身を動かし、チョッと気を使えば省エネはごろごろしている。小さな省エネこそが大をなす。

## 8-1.見学会の様子①（中国電力株式会社 三隅火力発電所）

### (1) 中国電力株式会社

★視察のポイント 発電施設、フライアッシュ・クリンカアッシュの集じん施設、  
林地残材のバイオマス利用、石炭灰のリサイクル施設



## 8-2.見学会の様子②（石見銀山世界遺産センター）

### (1) 石見銀山世界遺産センター

★視察のポイント 石見銀山遺跡の歴史と鉱山技術、当時の廃棄物処理方法、  
及び施設内の石州瓦の利活用事例



### 8-3.見学会の様子③（山興緑化有限会社）

#### （2）山興緑化有限会社

★視察のポイント 伐採木等を使用した堆肥の製造、木くずの処理、  
山林の伐採・造材

